

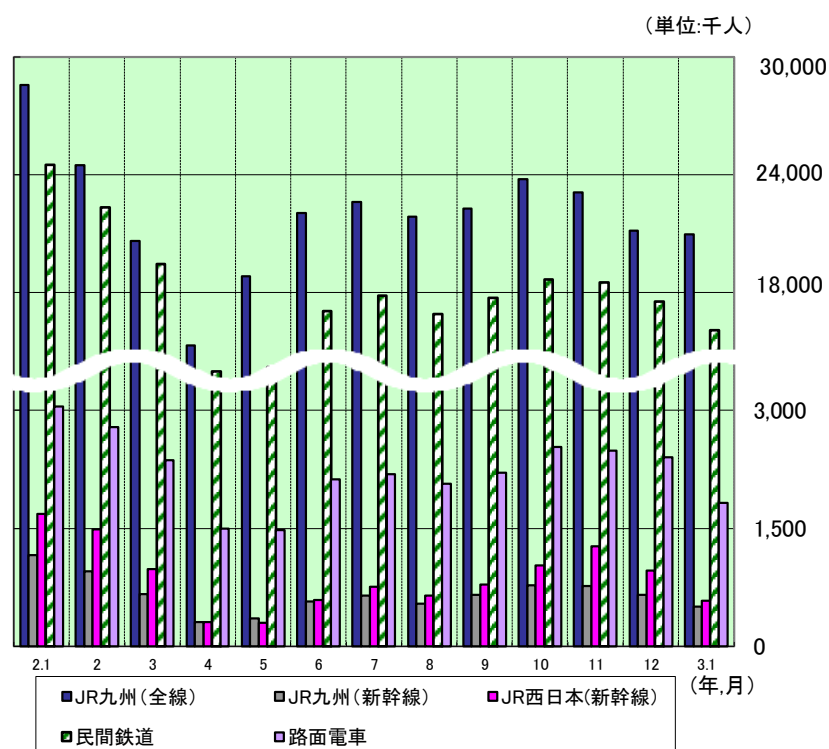
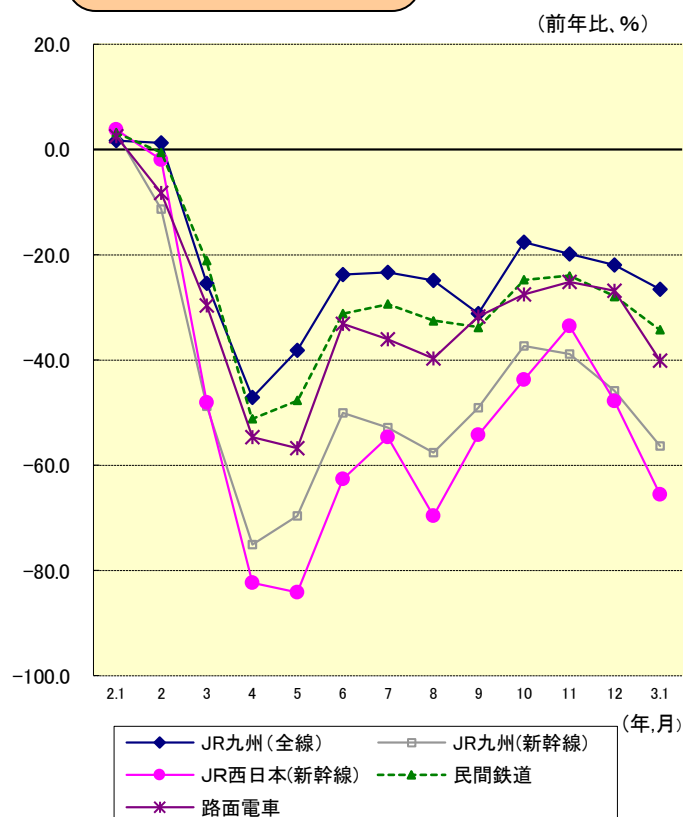
九州のうんゆ（令和3年1月実績）

※物流のトラック・一般貨物・海上貨物、造船は、令和2年12月実績を掲載。 ※速報値のため修正する可能性があります。

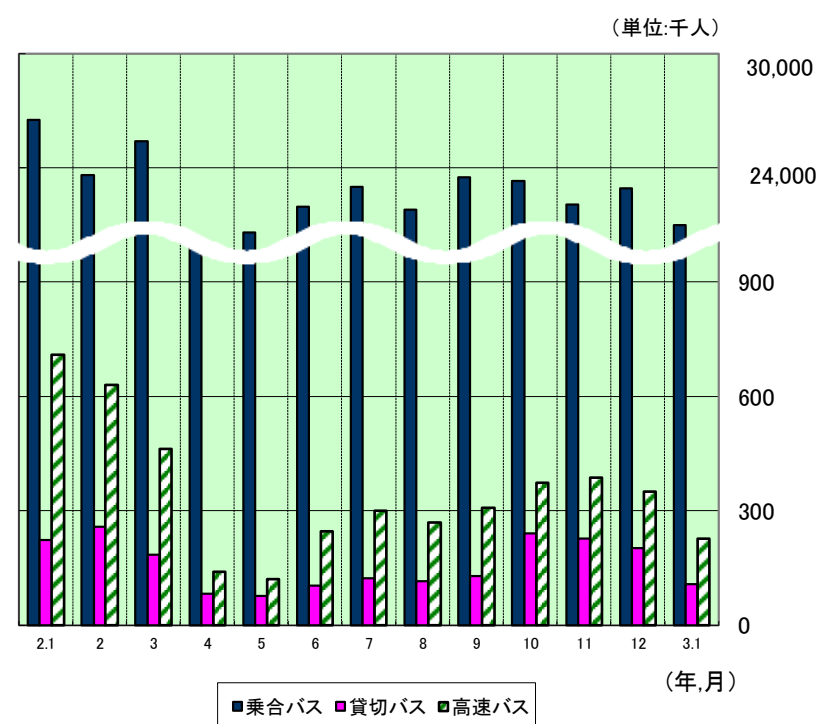
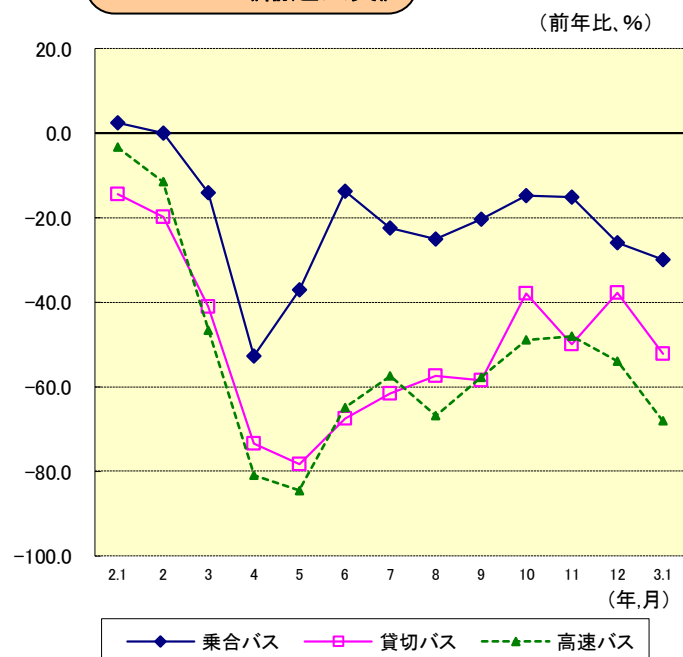
令和3年3月22日公表

旅 客

鉄 道 《輸送人員》

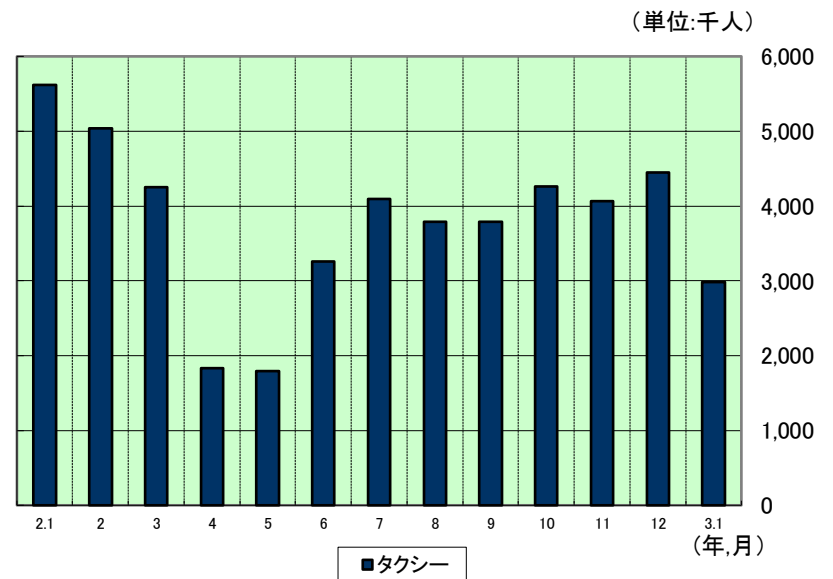
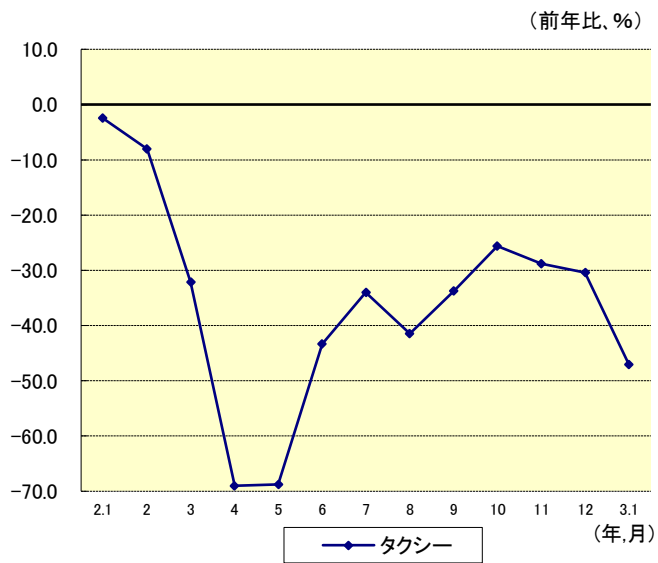


バ ス 《輸送人員》

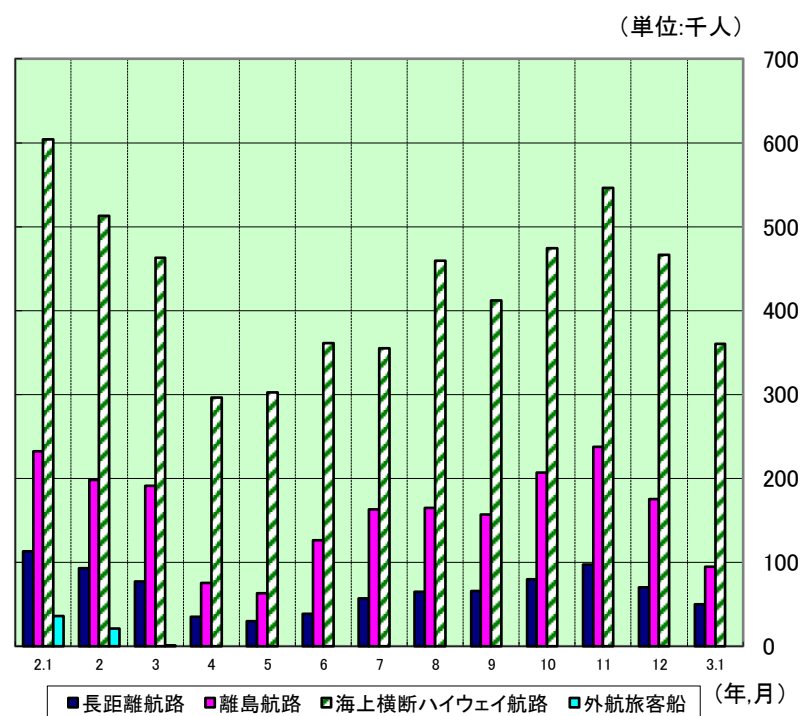
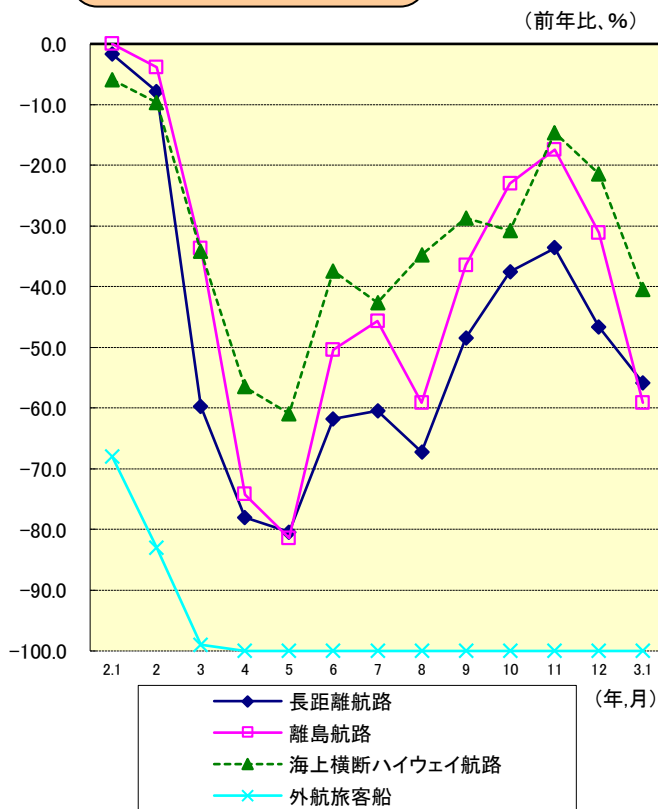


九州運輸局 交通政策部 消費者行政・情報課
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1
TEL092-472-2333 <http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

タクシー《輸送人員》

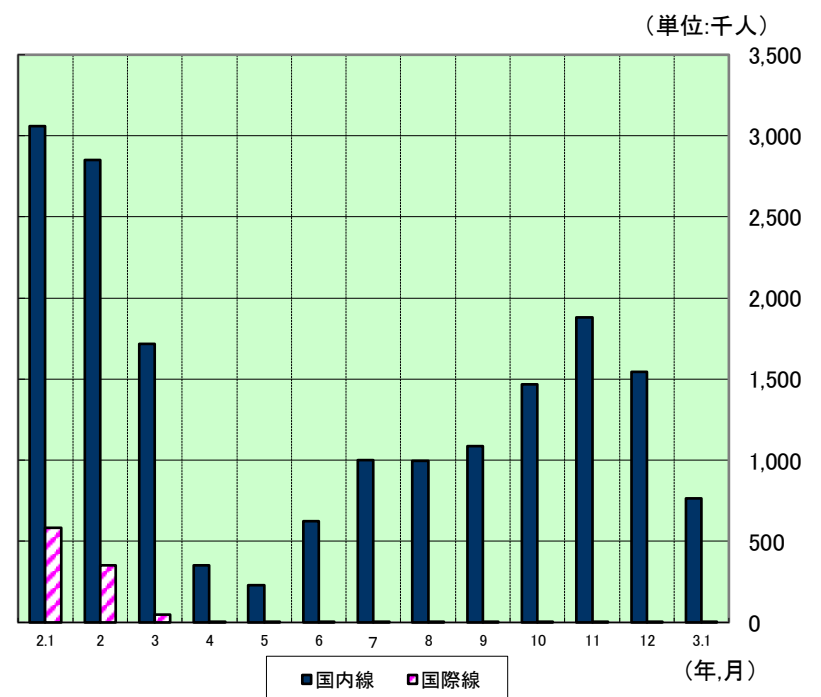
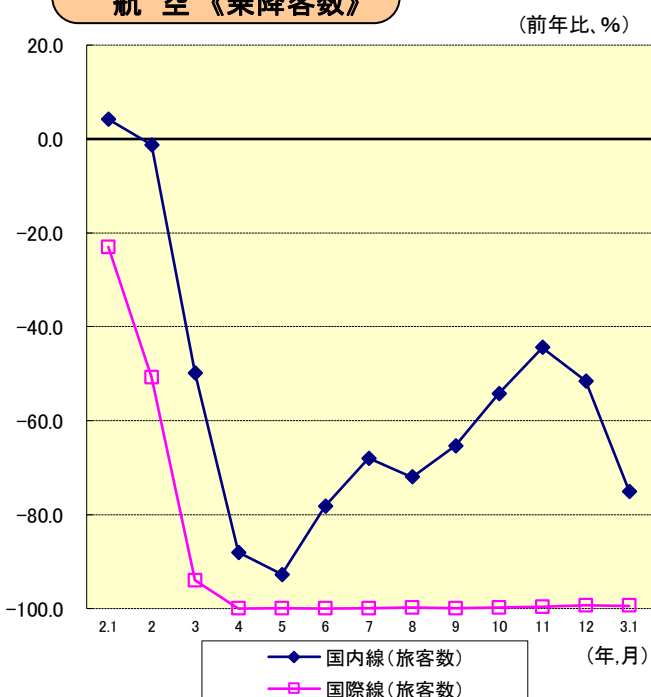


旅客船《輸送人員》



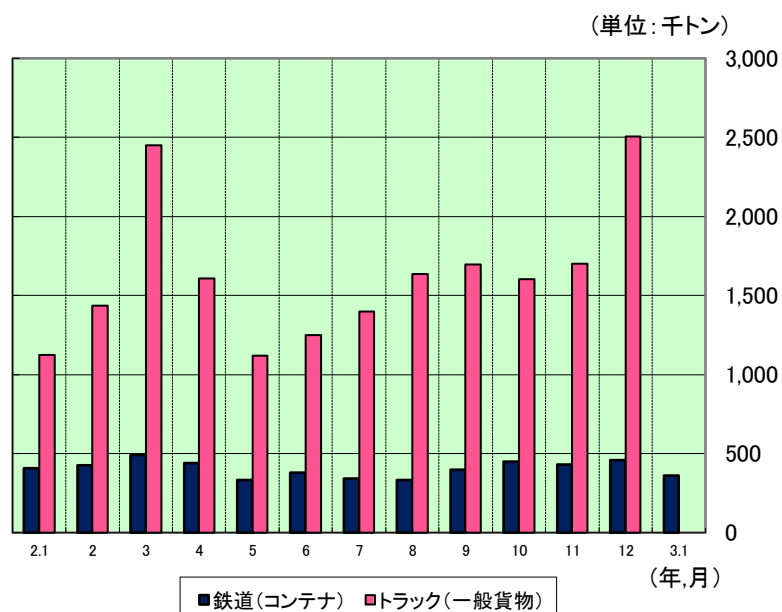
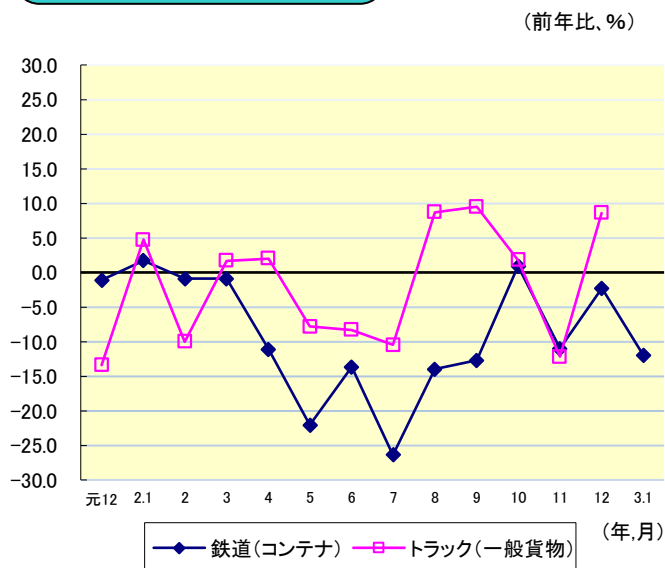
注1) 海上横断ハイウェイ航路(海道ハイウェイ航路改め)とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する航路をいう。
 注2) 外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

航空《乗降客数》

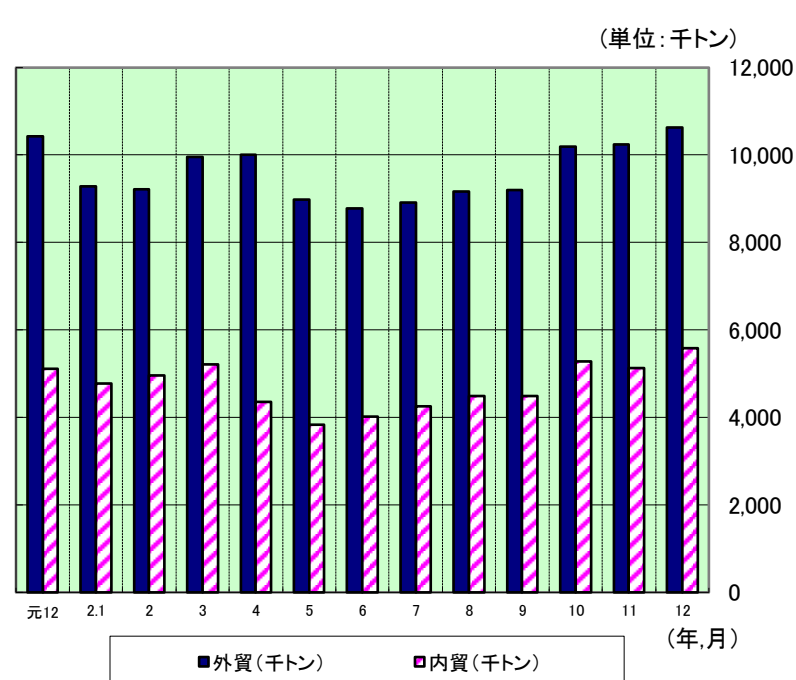
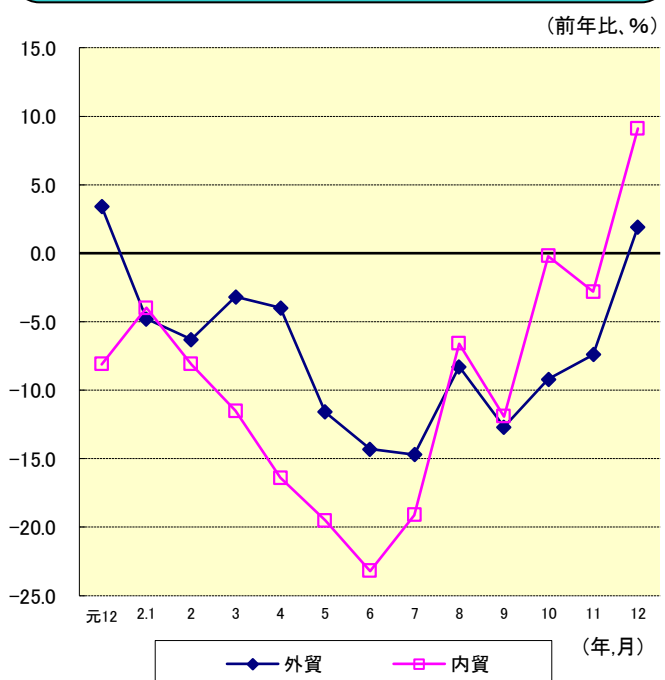


物流

鉄道・トラック《輸送量》



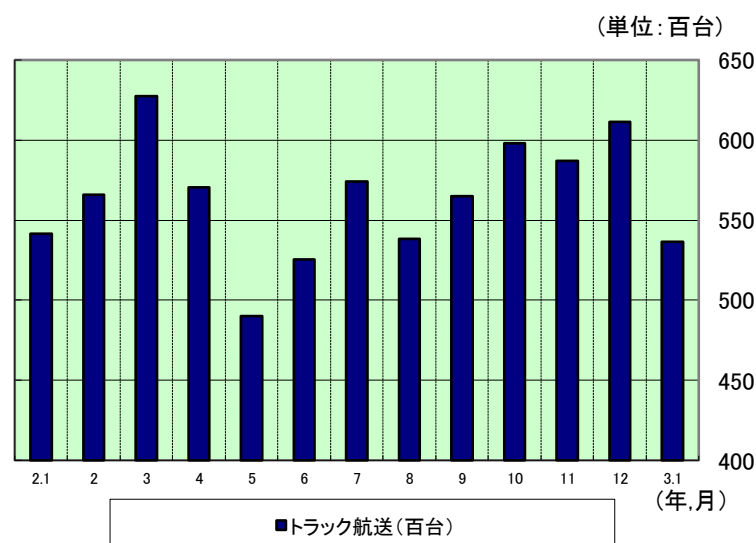
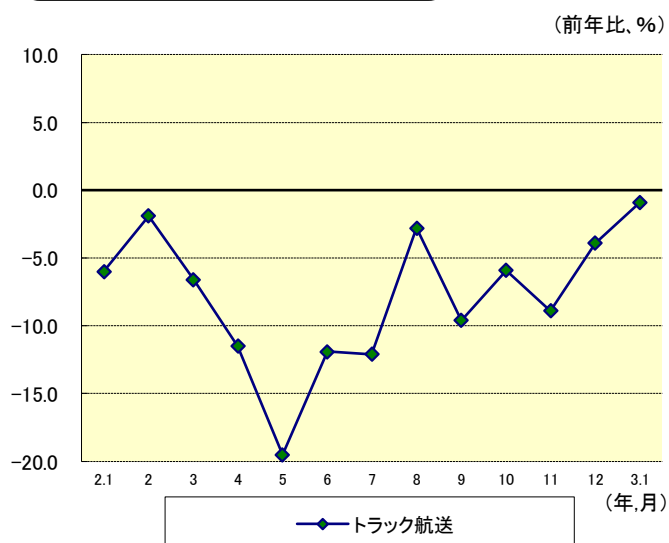
海上貨物《船舶積卸し実績(九州の23指定港)》



指定港湾・・・港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。

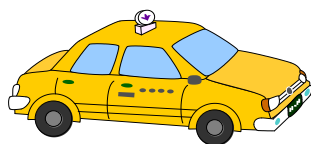
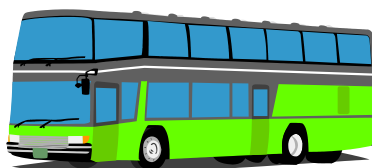
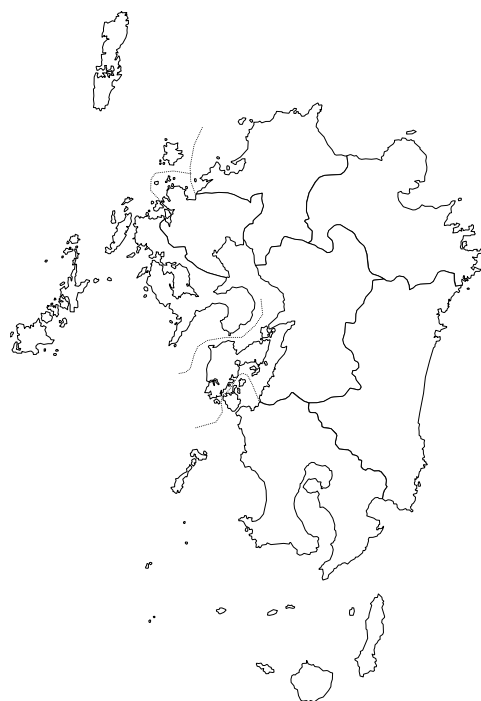
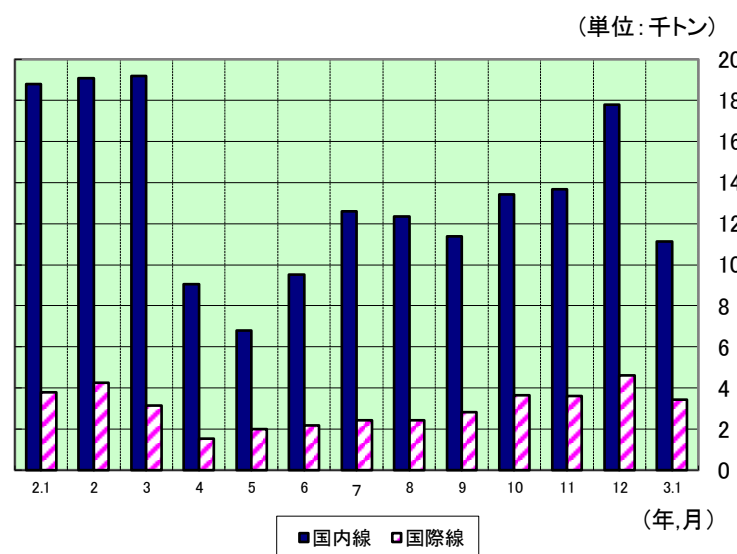
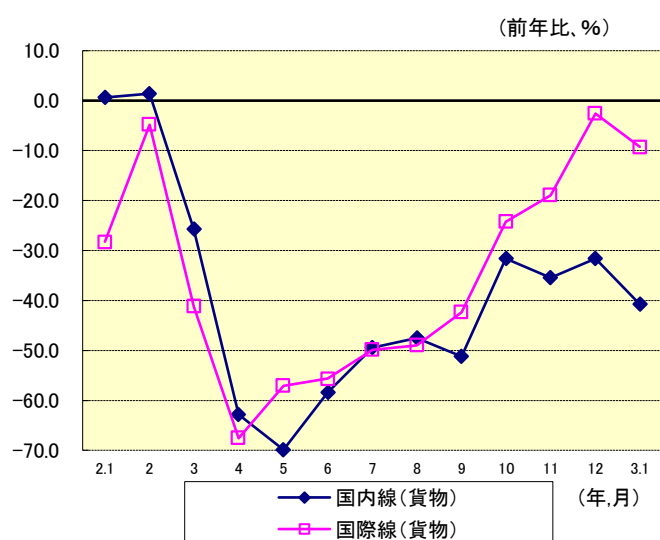
関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼杵・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

長距離フェリー《航送台数》



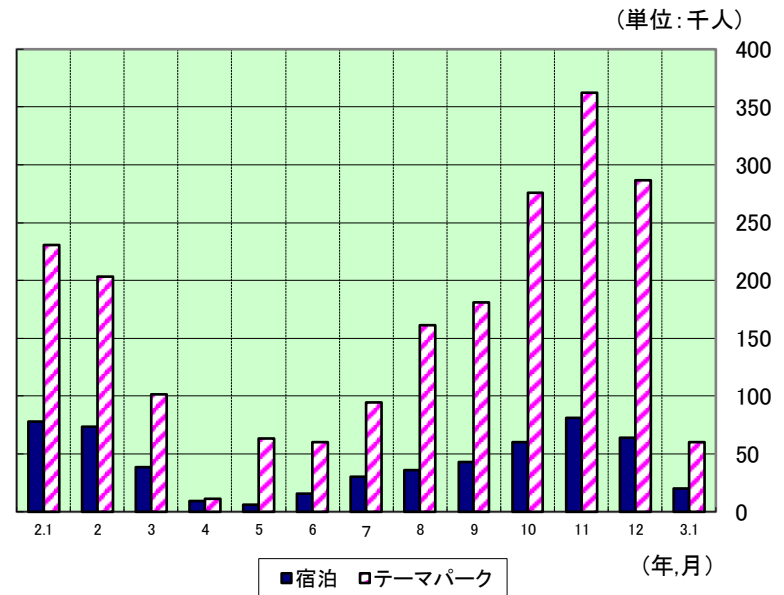
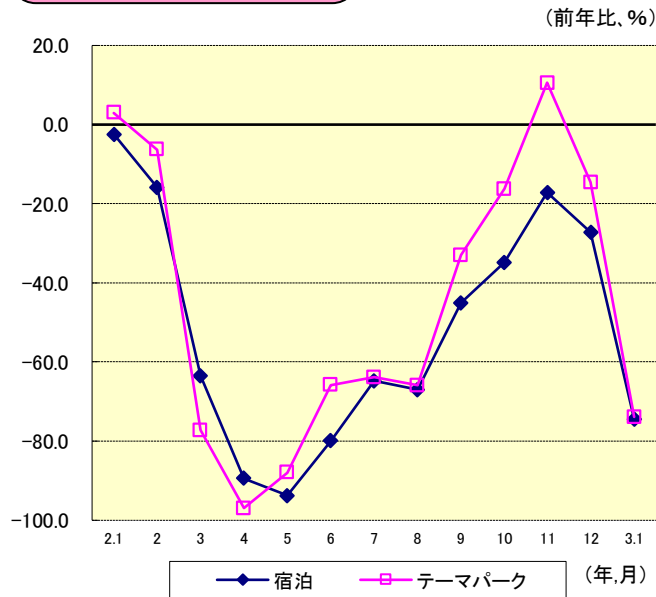
※貨物フェリーを除く

航空貨物《輸送量》

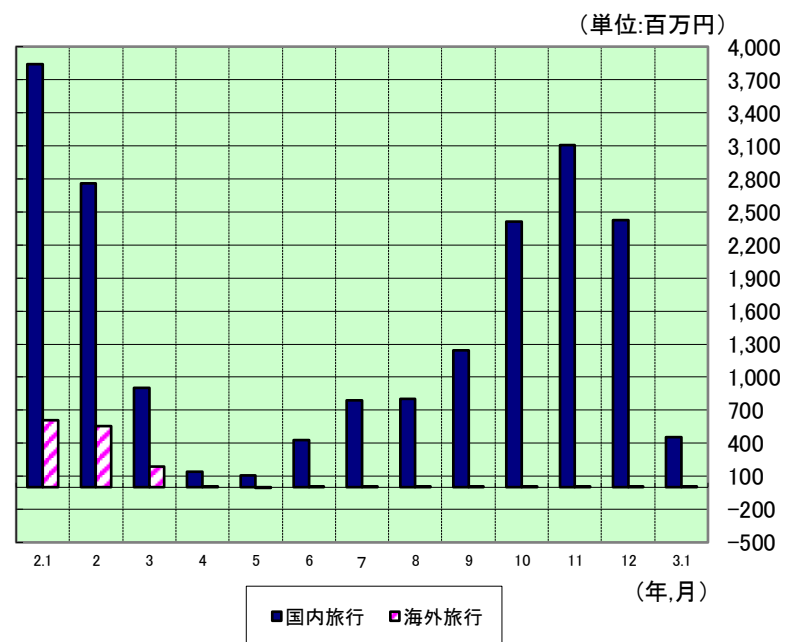
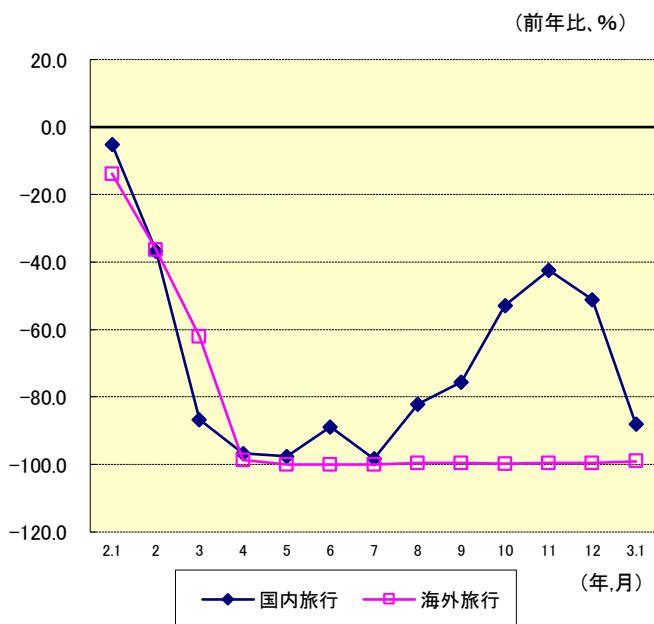


観光

観光《宿泊・入場者数》

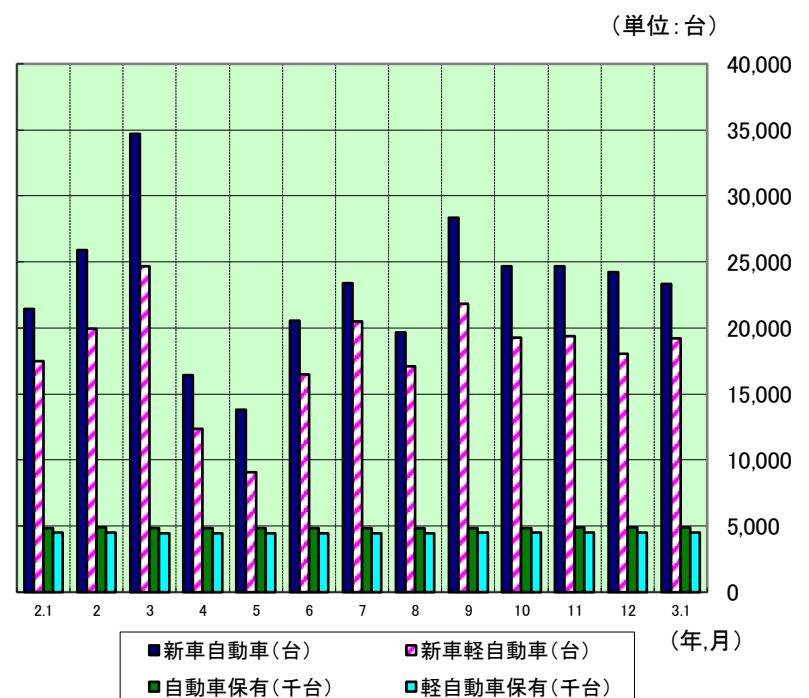
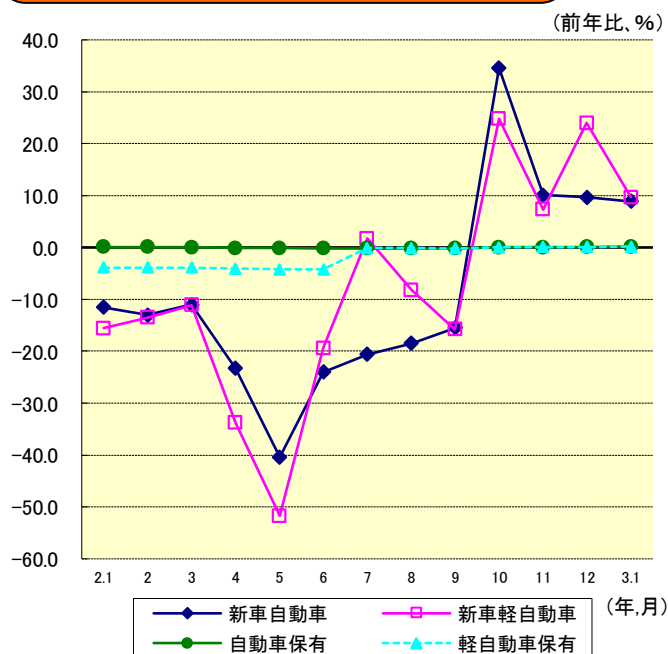


旅行業《取扱額》



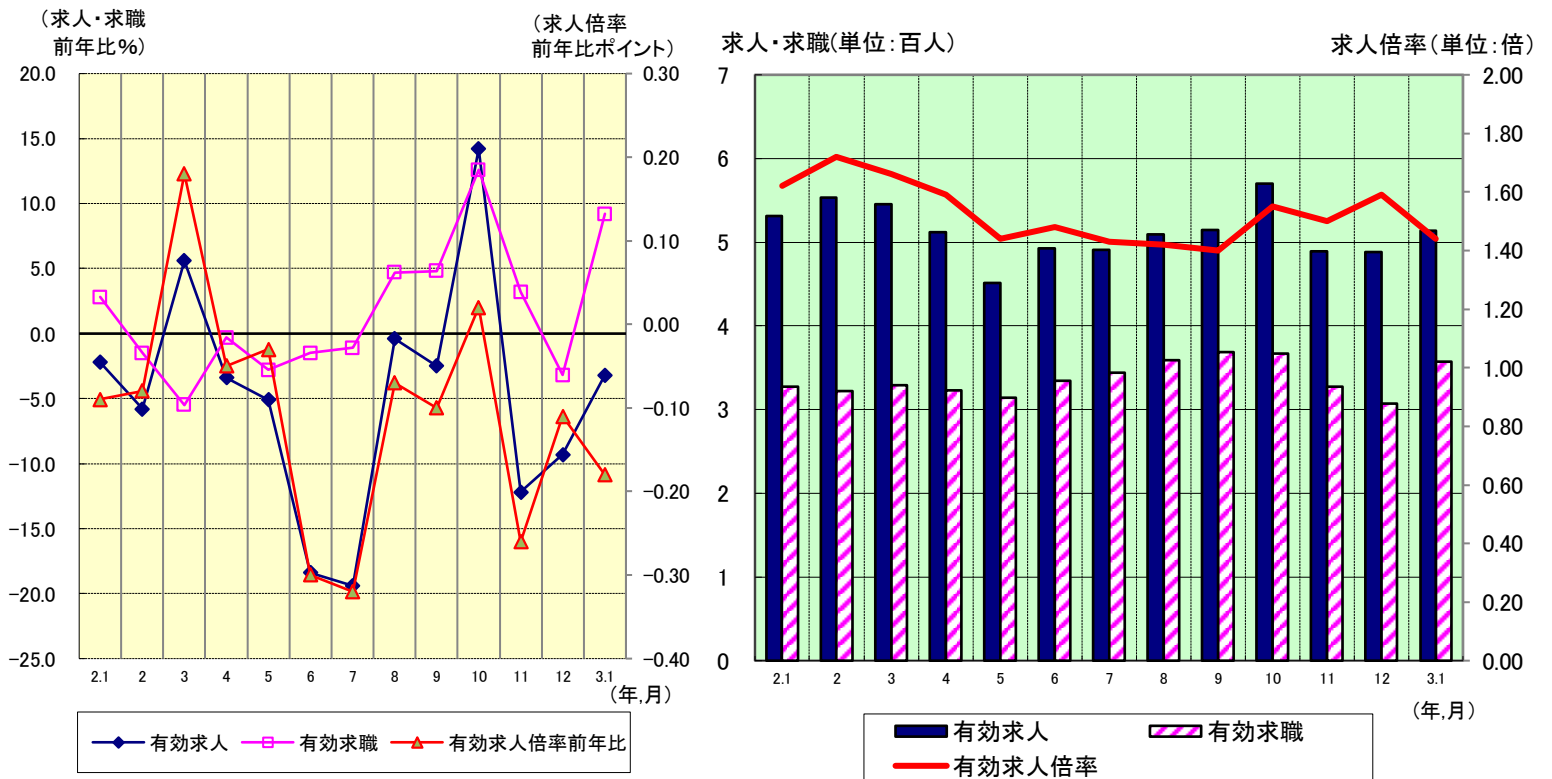
自動車登録

新車・保有《登録・届出台数・保有台数》



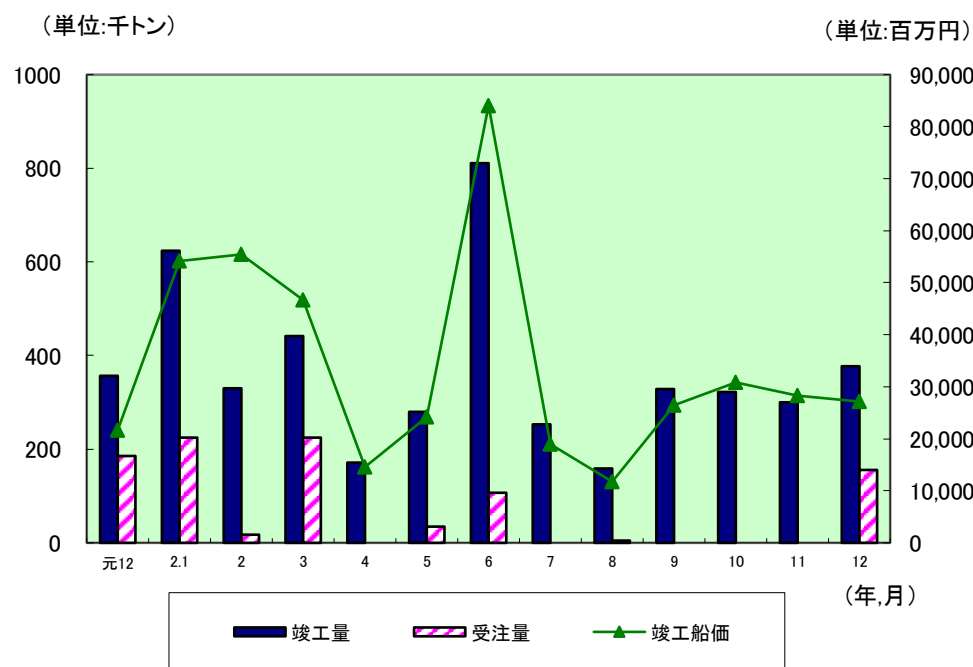
船員雇用情勢

船員《有効求人・有効求職数》



造船

造船《竣工量・受注量・竣工船価》



I 旅客

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記)
 詳細は統計データ備考欄を参照。前年同月比は増減比を表し、
 10%以上プラス、マイナスは数値を**赤太字**で表記

鉄 道	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
JR九州(全線)	20,967	28,575	21,161	△ 26.6	11ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
JR九州(新幹線)	507	1,162	657	△ 56.4	12ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
JR西日本(新幹線)	581	1,689	968	△ 65.6	12ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
☆ 民間鉄道	16,089	24,499	17,542	△ 34.3	12ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
路面電車	1,825	3,049	2,401	△ 40.1	12ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。

バ ス	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
☆ 乗合バス	18,595	26,512	22,926	△ 29.9	11ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
☆ 貸切バス	107	224	202	△ 52.2	1年10ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
☆ 高速バス	227	710	350	△ 68.0	1年6ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。

タクシー	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
福岡県内	2,980	5,620	4,445	△ 47.0	5年4ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。

旅客船	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
長距離航路	50	113	70	△ 55.8	1年1ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
☆ 離島航路	95	232	175	△ 59.1	12ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
海上横断ハイウェイ航路	360	604	466	△ 40.4	1年7ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
外航旅客船	0	36	0	△ 100.0	1年10ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。 全航路で旅客輸送を停止。

航空	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
国内線	765	3,060	1,543	△ 75.0	12ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
国際線	3	585	4	△ 99.4	1年6ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。

Ⅱ 物流

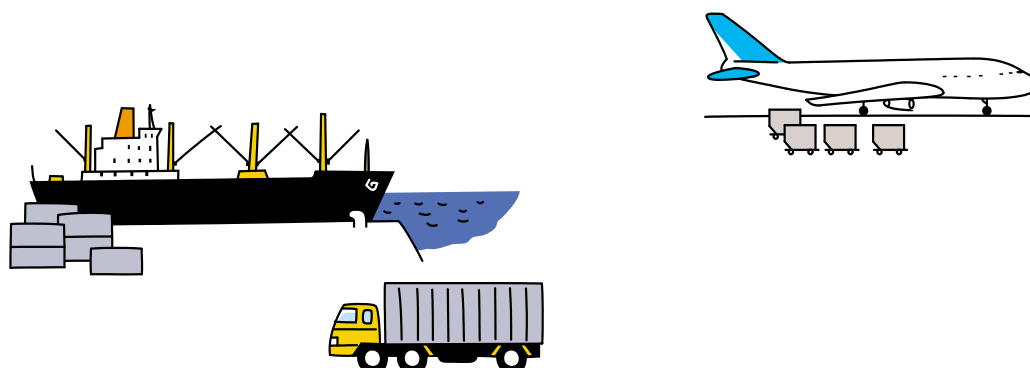
鉄道	輸送トン数(千トン)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
車扱い	0.43	0.76	1.61	△ 43.4	レール交換等の需要が一時的に減少したことによる減。
コンテナ	360	409	458	△ 12.0	

トラック	輸送トン数(千トン)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
☆ 特別積合せ	147	151	182	△ 2.6	
☆ 一般貨物	2,507	2,309	1,699	8.6	

海上貨物 (港湾運送)	船舶積卸し実績(千トン)			前年同月比	特記事項
	2年12月	前年同月	先月	(%)	
☆ 外 貿	10,631	10,435	10,243	1.9	
☆ 内 貿	5,582	5,117	5,127	9.1	

長距離フェリー	航送台数			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
トラック航送 (貨物フェリーを除く)	53,641	54,152	61,116	△ 0.9	1年4ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。

航空貨物	取扱トン数			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
国内線	11,114	18,787	17,796	△ 40.8	11ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
国際線	3,427	3,778	4,621	△ 9.3	2年0ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。



Ⅲ 観 光

観光	宿泊・入場者数(千人)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
☆ 宿泊	20	78	64	△ 74.4	1年5ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
☆ テーマパーク	60	231	287	△ 73.9	新型コロナウイルスの影響による減。

旅行業	取扱額(百万円)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
☆ 国内旅行	458	3,844	2,422	△ 88.1	1年4ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。
☆ 海外旅行	6	606	5	△ 99.0	1年6ヶ月連続マイナス。 新型コロナウイルスの影響による減。

Ⅳ 自動車登録・保有

新車・保有	登録・届出台数(台)、保有台数(千台)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
(自動車)新車登録(台)	23,358	21,451	24,244	8.9	
(軽自動車)新車届出(台)	19,216	17,514	18,032	9.7	
自動車保有(千台)	4,881	4,873	4,881	0.2	
軽自動車保有(千台)	4,503	4,496	4,501	0.2	令和元年7月からの軽二輪の届出事 務電算化に伴い現在精査中であるた め、軽二輪を除いた値を計上。

Ⅴ 船員雇用情勢

船員雇用	有効求人・有効求職者数(人)			前年同月比	特記事項
	3年1月	前年同月	先月	(%)	
有効求人数	514	531	488	△ 3.2	有効求人倍率1.44倍。 (前年同月比 0.18ポイント減。全国 では、2倍超で推移している。)
有効求職者数	357	327	307	9.2	

Ⅵ 造船

造 船	竣工量・受注量(トン数)・竣工船価(百万円)			前年同月比	特記事項
	2年12月	前年同月	先月	(%)	
☆ 竣工量	377,873	356,910	299,829	5.9	
☆ 受注量	155,500	186,200	0	△ 16.5	
☆ 竣工船価	27,132	21,605	28,307	25.6	

統計データ

I 旅客

1 鉄 軌 道 輸 送

年 月	鉄						道			
	JR西日本・新幹線		JR九州・全線		JR九州・新幹線		民間鉄道		路面電車	
	博多駅～小倉駅発着									
	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)
元年計	21,326	3.2	343,843	1.7	14,710	1.9	296,456	3.2	39,463	1.0
2年計	10,799	△ 49.4	264,584	△ 23.1	8,063	△ 45.2	215,914	△ 27.2	27,195	△ 31.1
2年1月	1,689	3.8	28,575	1.7	1,162	3.2	24,499	3.2	3,049	2.5
2月	1,484	△ 2.0	24,476	1.3	953	△ 11.3	22,317	△ 0.6	2,790	△ 8.2
3月	981	△ 48.1	20,634	△ 25.5	663	△ 48.8	19,438	△ 21.1	2,372	△ 29.6
4月	310	△ 82.3	15,292	△ 47.1	309	△ 75.0	12,078	△ 51.2	1,494	△ 54.6
5月	300	△ 84.1	18,831	△ 38.1	359	△ 69.6	13,317	△ 47.7	1,475	△ 56.8
6月	586	△ 62.6	22,033	△ 23.7	570	△ 50.1	17,065	△ 31.2	2,128	△ 33.1
7月	757	△ 54.7	22,614	△ 23.4	643	△ 52.9	17,859	△ 29.4	2,188	△ 36.1
8月	643	△ 69.6	21,864	△ 24.9	547	△ 57.6	16,906	△ 32.5	2,067	△ 39.7
9月	782	△ 54.2	22,257	△ 31.1	655	△ 49.1	17,722	△ 33.8	2,210	△ 31.7
10月	1,027	△ 43.8	23,760	△ 17.6	779	△ 37.3	18,657	△ 24.8	2,536	△ 27.6
11月	1,272	△ 33.6	23,087	△ 19.9	766	△ 38.9	18,514	△ 24.0	2,485	△ 25.1
12月	968	△ 47.8	21,161	△ 22.0	657	△ 45.9	17,542	△ 27.9	2,401	△ 26.8
3年1月	581	△ 65.6	20,967	△ 26.6	507	△ 56.4	16,089	△ 34.3	1,825	△ 40.1
備考	JR西日本・福岡支社 管内の輸送人員		JR九州の全線 (新幹線含む)		JR九州の新幹線		管内A主要 3社の合計値		管内A 3社の合計値	
担当部課	鉄 道 部 計 画 課									

2 バ ス 輸 送

年 月	バ ス					
	乗合バス		貸切バス		高速バス	
	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)
元年計	334,036	△ 0.3	3,946	△ 3.1	9,025	0.1
2年計	264,480	△ 20.8	1,942	△ 50.8	4,301	△ 52.3
2年1月	26,512	2.4	224	△ 14.5	710	△ 3.4
2月	23,612	0.0	258	△ 19.9	631	△ 11.5
3月	25,378	△ 14.1	184	△ 41.0	462	△ 46.6
4月	15,366	△ 52.7	82	△ 73.5	141	△ 80.9
5月	17,055	△ 37.1	77	△ 78.3	120	△ 84.5
6月	21,937	△ 13.8	104	△ 67.5	247	△ 65.0
7月	22,499	△ 22.4	123	△ 61.7	301	△ 57.5
8月	20,320	△ 25.0	115	△ 57.4	270	△ 66.8
9月	23,500	△ 20.4	129	△ 58.4	308	△ 57.8
10月	23,301	△ 14.8	217	△ 44.1	374	△ 48.9
11月	22,074	△ 15.2	227	△ 49.9	387	△ 48.1
12月	22,926	△ 25.9	202	△ 37.7	350	△ 54.0
3年1月	18,595	△ 29.9	107	△ 52.2	227	△ 68.0
備 考	管内A主要9社の合計値		管内A主要9社の合計値		管内A主要8社の合計値	
担 当 部 課	自動車交通部旅客第一課					

3 タ ク シ ー

年 月	タクシー		
	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	実車率 (%)
元年計	71,124	△ 5.0	41.5
2年計	46,239	△ 35.0	37.0
2年1月	5,620	△ 2.5	41.4
2月	5,037	△ 8.0	40.0
3月	4,249	△ 32.2	35.7
4月	1,829	△ 69.0	27.0
5月	1,798	△ 68.8	33.7
6月	3,262	△ 43.3	37.8
7月	4,097	△ 34.0	38.1
8月	3,794	△ 41.4	36.4
9月	3,785	△ 33.8	38.1
10月	4,257	△ 25.6	38.4
11月	4,065	△ 28.8	38.4
12月	4,445	△ 30.4	39.3
3年1月	2,980	△ 47.0	34.2
備考	福岡県内事業者の合計値		
担 当 部 課	自動車交通部旅客第二課		

4 旅 客 船 輸 送

年 月	国 内 フ ェ リ ー						外 航 旅 客 船			
	長 距 離 航 路		離 島 航 路		海上横断ハイウェイ航路		輸 送 人 員 (人)			前年同期比 (%)
	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	日 本 人	外 国 人	合 計	
元年計	1,696	5.3	3,370	0.2	7,757	△ 4.2	125,033	735,779	860,812	△ 37.1
2年計	822	△ 51.5	1,990	△ 40.9	5,251	△ 32.3	14,494	43,290	57,784	△ 93.3
2年1月	113	△ 1.7	232	0.0	604	△ 5.9	8,670	27,239	35,909	△ 68.0
2月	93	△ 7.9	198	△ 3.9	513	△ 9.7	5,599	15,115	20,714	△ 83.0
3月	77	△ 59.7	191	△ 33.7	463	△ 34.1	225	936	1,161	△ 99.0
4月	35	△ 78.0	75	△ 74.2	296	△ 56.5	0	0	0	△ 100.0
5月	30	△ 80.4	63	△ 81.4	302	△ 60.9	0	0	0	△ 100.0
6月	39	△ 61.8	126	△ 50.4	361	△ 37.4	0	0	0	△ 100.0
7月	57	△ 60.4	163	△ 45.7	355	△ 42.6	0	0	0	△ 100.0
8月	65	△ 67.2	165	△ 59.1	459	△ 34.7	0	0	0	△ 100.0
9月	66	△ 48.4	157	△ 36.4	412	△ 28.7	0	0	0	△ 100.0
10月	80	△ 37.5	207	△ 23.0	474	△ 30.7	0	0	0	△ 100.0
11月	97	△ 33.6	238	△ 17.4	546	△ 14.6	0	0	0	△ 100.0
12月	70	△ 46.6	175	△ 31.1	466	△ 21.4	0	0	0	△ 100.0
3年1月	50	△ 55.8	95	△ 59.1	360	△ 40.4	0	0	0	△ 100.0
備考	管内Bにおける関東・関西方面 長距離事業者5社8航路の合計値		管内B主要12社16航路の合計値		管内B6社6航路の合計値		管内B8事業者10航路の合計値			
担当部課	海 事 振 興 部 旅 客 課									

注1) 海上横断ハイウェイ航路(海道ハイウェイ航路改め)とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する航路をいう。

注2) 外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

5 航 空 輸 送

年 月	航		空	
	国 内 路 線		国 際 路 線	
	乗降客数 (千人)	前年同期比 (%)	乗降客数 (千人)	前年同期比 (%)
元年計	37,791	2.6	7,775	△ 5.7
2年計	16,806	△ 55.5	999	△ 87.2
2年1月	3,060	4.2	585	△ 23.0
2月	2,850	△ 1.3	354	△ 50.8
3月	1,718	△ 49.8	49	△ 94.0
4月	353	△ 88.0	0	△ 100.0
5月	230	△ 92.7	0	△ 99.9
6月	625	△ 78.2	0	△ 100.0
7月	999	△ 68.0	1	△ 99.9
8月	994	△ 72.0	1	△ 99.8
9月	1,085	△ 65.3	1	△ 99.9
10月	1,468	△ 54.2	1	△ 99.8
11月	1,881	△ 44.4	2	△ 99.6
12月	1,543	△ 51.5	4	△ 99.3
3年1月	765	△ 75.0	3	△ 99.4
備考	九州主要 8空港の合計値		九州主要 8空港の合計値	
担当部課	大 阪 航 空 局			

(注) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島 of 空港である。

Ⅱ 物 流

1 鉄 道 輸 送

年 月	鉄 道					
	車 扱 い		コ ン テ ナ		合 計	
	輸送トン数 (千トン)	前年同期比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同期比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同期比 (%)
元年計	30.09	20.0	5,410	21.1	5,440	21.1
2年計	32.60	8.3	4,883	△ 9.7	4,916	△ 9.6
2年1月	0.76	△ 68.6	409	1.7	410	1.3
2月	1.20	△ 70.5	425	△ 0.9	426	△ 1.6
3月	3.32	281.6	492	△ 5.0	495	△ 4.6
4月	4.01	326.6	440	△ 11.1	444	△ 10.5
5月	3.87	△ 3.5	335	△ 22.1	339	△ 21.9
6月	4.22	13.4	378	△ 13.7	382	△ 13.5
7月	3.94	7.7	340	△ 26.4	344	△ 26.1
8月	1.89	△ 41.5	332	△ 14.0	334	△ 14.2
9月	1.96	△ 42.0	397	△ 12.7	399	△ 13.0
10月	3.18	52.2	448	0.9	451	1.1
11月	2.64	107.9	429	△ 11.0	432	△ 10.7
12月	1.61	274.4	458	△ 2.3	460	△ 2.1
3年1月	0.43	△ 43.4	360	△ 12.0	360	△ 12.0
備考						
担当部課	鉄 道 部 計 画 課					

2 貨物自動車輸送

年 月	貨 物 自 動 車			
	特別積合せ		一般貨物	
	輸送トン数 (千トン)	前年同期比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同期比 (%)
元年計	2,048	△ 2.5	19,662	△ 4.8
2年計	1,963	△ 4.1	19,523	△ 0.7
元年12月	180	△ 2.6	2,309	△ 13.4
2年1月	151	△ 2.6	1,123	4.7
2月	161	△ 1.8	1,435	△ 10.0
3月	180	△ 1.2	2,451	1.7
4月	172	△ 7.1	1,606	2.0
5月	135	△ 14.0	1,121	△ 7.8
6月	163	0.6	1,248	△ 8.3
7月	170	△ 7.7	1,397	△ 10.5
8月	145	△ 6.5	1,638	8.7
9月	162	△ 7.0	1,695	9.5
10月	174	△ 1.6	1,602	1.8
11月	168	△ 2.3	1,699	△ 12.2
12月	182	1.1	2,507	8.6
3年1月	147	△ 2.6		
備考	管内A主要 2社の合計値		管内A主要 170社の合計値	
担当部課	自 動 車 交 通 部 貨 物 課			

3 海上貨物

(1) 港湾運送

年 月	船 船 積 卸 し 実 績					
	外貿船舶取扱量		内貿船舶取扱量		合 計	
	23指定港の合計量		23指定港の合計量			
	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)
元年計	124,075	1.0	62,774	△ 1.1	186,849	0.3
2年計	114,375	△ 7.8	55,929	△ 10.9	170,304	△ 8.9
元年12月	10,435	3.4	5,117	△ 8.1	15,552	△ 0.7
2年1月	9,285	△ 4.8	4,782	△ 4.0	14,067	△ 4.5
2月	9,212	△ 6.3	4,960	△ 8.1	14,172	△ 6.9
3月	9,960	△ 3.2	5,212	△ 11.5	15,172	△ 6.2
4月	10,013	△ 4.0	4,352	△ 16.4	14,365	△ 8.1
5月	8,983	△ 11.6	3,828	△ 19.5	12,811	△ 14.1
6月	8,772	△ 14.3	4,021	△ 23.2	12,793	△ 17.3
7月	8,916	△ 14.7	4,261	△ 19.1	13,177	△ 16.2
8月	9,161	△ 8.3	4,491	△ 6.6	13,652	△ 7.7
9月	9,207	△ 12.7	4,493	△ 11.9	13,700	△ 12.4
10月	10,188	△ 9.2	5,285	△ 0.2	15,473	△ 6.3
11月	10,243	△ 7.4	5,127	△ 2.8	15,370	△ 5.9
12月	10,631	1.9	5,582	9.1	16,213	4.3
備考						
担当部課	海 事 振 興 部 港 運 課					

指定港湾……港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。

関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

(2) コンテナ荷役

年 月	船 舶 積 卸 し 実 績					
	外貨コンテナ		内貨コンテナ		合 計	
	23指定港の合計量		23指定港の合計量			
	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)
元年計	50,031	5.3	7,804	6.8	57,835	5.5
2年計	51,505	2.9	6,964	△ 10.8	58,469	1.1
元年12月	4,468	6.6	546	△ 16.0	5,014	3.6
2年1月	3,933	△ 2.9	478	△ 17.0	4,411	△ 4.7
2月	3,379	△ 9.9	561	△ 1.2	3,940	△ 8.8
3月	4,281	△ 1.7	607	△ 3.7	4,888	△ 1.9
4月	4,152	△ 4.0	557	△ 11.0	4,709	△ 4.8
5月	3,648	△ 12.6	449	△ 13.2	4,097	△ 12.7
6月	3,785	△ 14.5	501	△ 18.1	4,286	△ 15.0
7月	3,593	△ 21.8	544	△ 5.9	4,137	△ 20.0
8月	3,532	△ 13.3	565	△ 7.5	4,097	△ 12.6
9月	3,843	△ 10.6	602	8.5	4,445	△ 8.4
10月	4,037	△ 10.6	645	14.2	4,682	△ 7.9
11月	4,104	△ 8.2	627	8.1	4,731	△ 6.3
12月	4,184	△ 6.4	596	9.2	4,780	△ 4.7
備考						
担当部課	海 事 振 興 部 港 運 課					

指定港湾……港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。

関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

(3)トラック航送台数

年 月	国内フェリー	
	長距離フェリー	
	トラック航送台数 (台)	前年同期比 (%)
元年計	742,270	0.8
2年計	679,468	△ 8.5
2年1月	54,152	△ 6.0
2月	56,592	△ 1.9
3月	62,743	△ 6.6
4月	57,066	△ 11.5
5月	48,997	△ 19.5
6月	52,541	△ 11.9
7月	57,428	△ 12.1
8月	53,828	△ 2.8
9月	56,492	△ 9.6
10月	59,800	△ 5.9
11月	58,713	△ 8.9
12月	61,116	△ 3.9
3年1月	53,641	△ 0.9
備考	管内Bにおける関東・関西方面長距離事業者5社8航路の合計値	
担当部課	海 事 振 興 部 旅 客 課	

(注) 貨物フェリーを除く。

4 航 空 輸 送

年 月	航		空	
	国内線（発着貨物）		国際線（発着貨物）	
	取扱トン数 （トン）	前年同期比 （％）	取扱トン数 （トン）	前年同期比 （％）
元年計	271,769	2.8	57,904	△ 18.6
2年計	163,695	△ 39.8	36,460	△ 37.0
2年1月	18,787	0.6	3,778	△ 28.3
2月	19,086	1.4	4,266	△ 4.8
3月	19,187	△ 25.7	3,142	△ 41.2
4月	9,072	△ 62.8	1,516	△ 67.6
5月	6,798	△ 69.9	2,015	△ 57.1
6月	9,524	△ 58.4	2,176	△ 55.7
7月	12,608	△ 49.5	2,431	△ 49.9
8月	12,354	△ 47.5	2,424	△ 49.0
9月	11,384	△ 51.2	2,836	△ 42.4
10月	13,416	△ 31.6	3,652	△ 24.2
11月	13,683	△ 35.4	3,603	△ 18.9
12月	17,796	△ 31.6	4,621	△ 2.6
3年1月	11,114	△ 40.8	3,427	△ 9.3
備考	九州主要 8空港の合計値		九州主要 8空港の合計値	
担当部課	大阪航空局			

(注1) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島空港である。

Ⅲ 観 光 ・ そ の 他

1 観 光

(1) ホ テ ル ・ 旅 館 宿 泊

年 月	ホ テ ル ・ 旅 館			
	宿泊者数 (千人)	前年同期比 (%)	ホテル	旅館
			客室稼働率 (%)	定員稼働率 (%)
元年計	1,099	0.9	75.9	32.9
2年計	1,087	△ 1.1	75.8	32.7
2年1月	78	△ 2.4	65.8	25.0
2月	74	△ 15.8	71.1	24.5
3月	39	△ 63.5	38.0	13.1
4月	9	△ 89.4	11.2	1.8
5月	6	△ 93.7	9.3	0.6
6月	16	△ 79.9	22.3	2.6
7月	30	△ 64.8	31.8	9.8
8月	36	△ 67.0	30.0	15.9
9月	43	△ 45.1	44.2	13.8
10月	60	△ 34.9	52.2	22.1
11月	81	△ 17.1	68.4	32.1
12月	64	△ 27.7	52.6	24.3
3年1月	20	△ 74.4	20.1	5.1
備考	管内A主要 16社の合計値			
担当部課	観光部観光企画課			

(2) テーマパーク入場者

年 月	テーマパーク入場者	
	入場者数 (千人)	前年同期比 (%)
元年計	4,057	△ 1.0
2年計	3,949	△ 2.7
2年1月	231	3.0
2月	203	△ 6.3
3月	101	△ 77.2
4月	11	△ 96.9
5月	63	△ 87.9
6月	60	△ 65.8
7月	95	△ 63.9
8月	162	△ 65.9
9月	181	△ 33.0
10月	276	△ 16.3
11月	362	10.6
12月	287	△ 14.6
3年1月	60	△ 73.9
備考	管内A主要 3施設の合計値	
担当部課	観光部観光企画課	

(3) 旅 行 業

年 月	旅 行 業					
	国 内 旅 行		海 外 旅 行		合 計	
	取 扱 額 (百万円)	前年同期比 (%)	取 扱 額 (百万円)	前年同期比 (%)	取 扱 額 (百万円)	前年同期比 (%)
元年計	62,008	△ 13.9	12,199	0.6	74,207	△ 11.8
2年計	55,686	△ 10.2	11,235	△ 7.9	66,922	△ 9.8
2年1月	3,844	△ 5.1	606	△ 13.8	4,450	△ 6.4
2月	2,760	△ 36.8	553	△ 36.4	3,313	△ 36.7
3月	900	△ 81.9	186	△ 83.3	1,086	△ 82.2
4月	142	△ 96.7	11	△ 98.7	153	△ 97.0
5月	107	△ 97.6	△ 2	△ 100.2	105	△ 97.9
6月	427	△ 88.9	0	△ 100.0	427	△ 90.9
7月	792	△ 83.2	0	△ 100.0	792	△ 86.2
8月	806	△ 82.1	5	△ 99.5	810	△ 85.0
9月	1,245	△ 75.6	4	△ 99.5	1,249	△ 78.8
10月	2,413	△ 52.9	2	△ 99.8	2,415	△ 60.7
11月	3,108	△ 42.5	5	△ 99.6	3,113	△ 52.4
12月	2,422	△ 51.1	5	△ 99.6	2,428	△ 60.5
3年1月	458	△ 88.1	6	△ 99.0	464	△ 89.6
備 考	管 内 A 主 要 4 社 の 合 計 値					
担 当 部 課	観 光 部 観 光 企 画 課					

IV 自 動 車 登 録

1 自動車登録・保有

年 月	自 動 車 登 録				自 動 車 保 有			
	自動車・新車		軽自動車・新車		自 動 車		軽 自 動 車	
	登録台数 (台)	前年同期比 (%)	届出台数 (台)	前年同期比 (%)	保有車両数 (千台)	前年同期比 (%)	保有車両数 (千台)	前年同期比 (%)
元年計	314,502	△ 1.8	242,237	△ 2.1	4,868	0.2	4,574	△ 1.8
2年計	277,762	△ 11.7	216,203	△ 10.7	4,865	△ 0.1	4,479	△ 2.1
2年1月	21,451	△ 11.5	17,514	△ 15.6	4,873	0.1	4,496	△ 3.9
2月	25,887	△ 13.0	19,923	△ 13.5	4,875	0.1	4,493	△ 3.9
3月	34,729	△ 11.0	24,700	△ 11.1	4,853	0.0	4,443	△ 3.9
4月	16,419	△ 23.3	12,374	△ 33.8	4,851	△ 0.1	4,455	△ 4.1
5月	13,788	△ 40.4	9,067	△ 51.7	4,849	△ 0.1	4,458	△ 4.2
6月	20,535	△ 24.0	16,486	△ 19.4	4,853	△ 0.2	4,466	△ 4.2
7月	23,380	△ 20.6	20,519	1.7	4,860	△ 0.2	4,476	△ 0.1
8月	19,637	△ 18.5	17,118	△ 8.2	4,862	△ 0.2	4,481	△ 0.1
9月	28,357	△ 15.5	21,828	△ 15.8	4,870	△ 0.2	4,489	△ 0.2
10月	24,675	34.6	19,272	24.8	4,872	△ 0.0	4,493	0.0
11月	24,660	10.1	19,370	7.3	4,876	△ 0.0	4,499	0.1
12月	24,244	9.7	18,032	24.0	4,881	0.1	4,501	0.1
3年1月	23,358	8.9	19,216	9.7	4,881	0.2	4,503	0.2
備考	管 内 A の 合 計 値							
担当部課	自 動 車 技 術 安 全 部 管 理 課							

(注) 自動車保有車両数の年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

V 船員雇用情勢

1 求人・求職者数

年 月	船 員 雇 用 情 勢					
	求 人		求 職		有効求人倍率 (A/B) (倍)	前年同期比 (ポイント)
	有効求人数(A) (人)	前年同期比 (%)	有効求職数(B) (人)	前年同期比 (%)		
元年計	541	13.8	332	△ 5.2	1.63	0.13
2年計	512	△ 5.4	335	1.0	1.53	0.27
2年1月	531	△ 2.2	327	2.8	1.62	△ 0.09
2月	553	△ 5.8	322	△ 1.5	1.72	△ 0.08
3月	545	5.6	329	△ 5.5	1.66	0.18
4月	512	△ 3.4	323	△ 0.3	1.59	△ 0.05
5月	451	△ 5.1	314	△ 2.8	1.44	△ 0.03
6月	493	△ 18.4	334	△ 1.5	1.48	△ 0.30
7月	491	△ 19.4	344	△ 1.1	1.43	△ 0.32
8月	509	△ 0.4	359	4.7	1.42	△ 0.07
9月	515	△ 2.5	369	4.8	1.40	△ 0.10
10月	570	14.2	367	12.6	1.55	0.02
11月	489	△ 12.2	327	3.2	1.50	△ 0.26
12月	488	△ 9.3	307	△ 3.2	1.59	△ 0.11
3年1月	514	△ 3.2	357	9.2	1.44	△ 0.18
備考	管内Bの合計値					
担当部課	海事振興部船員労政課					

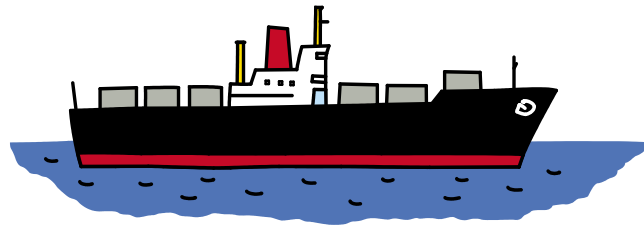
(注)年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

VI 造船

年 月	造 船					
	新 造 船					
	竣工量 (総トン数)	前年同期比 (%)	受注量 (総トン数)	前年同期比 (%)	竣工船価 (百万円)	前年同期比 (%)
元年計	4,364,243	6.5	1,052,539	△ 47.9	455,712	△ 8.8
2年計	4,982,067	14.2	775,539	△ 26.3	527,831	15.8
元年12月	356,910	16.2	186,200	211.9	21,605	△ 12.1
2年1月	624,260	80.7	223,520	0.0	54,134	24.1
2月	329,433	△ 7.3	17,900	0.0	55,475	15.3
3月	441,306	△ 11.3	223,750	17.2	46,679	△ 40.2
4月	172,087	△ 64.7	0	0.0	14,529	△ 58.1
5月	279,524	△ 46.3	35,200	△ 29.6	24,181	△ 60.4
6月	811,643	120.9	106,999	9368.9	84,080	133.3
7月	253,797	△ 52.5	0	0.0	18,954	△ 62.5
8月	158,044	△ 62.5	4,250	△ 95.2	11,758	△ 73.2
9月	327,702	6.7	0	0.0	26,449	△ 28.0
10月	322,437	△ 30.4	0	0.0	30,821	△ 23.6
11月	299,829	△ 8.1	0	0.0	28,307	△ 14.4
12月	377,873	5.9	155,500	△ 16.5	27,132	25.6
備考	管内B主要 13社の合計値					
担当部課	海事振興部船舶産業課					

～凡 例～

1. 特記しない限り、「年度」は4月1日から翌年3月31日まで、「暦年」は1月1日から12月31日までとした。
2. 各欄に単位未満の数値がある場合は、原則として四捨五入した。従って、合計値と内訳数値が一致しない場合がある。
3. 用語の使い分けは、次のとおりである。
「管内A」・・・福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の7県
「管内B」・・・上記九州7県及び山口県西部（下関市、宇部市、山陽小野田市、長門市）
「前年同月比」・・・各項目における対前年同月比を百分率で増減を示す。



Ⅶ 備 考
地域経済動向

年 月	個人消費等				鉱工業生産・出荷・在庫指数		
	消費支出 (名目)	大型小売店 販売額	百貨店 販売額	スーパー 販売額	生産	出荷	在庫
	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)
元年計	2.8	△ 0.3	0.1	△ 0.4	△ 0.1	0.8	6.3
2年計	△ 1.0	△ 0.9	△ 3.7	0.5	△ 2.8	△ 1.8	5.5
2年1月	△ 7.2	△ 2.3	△ 8.4	1.1	△ 3.2	△ 3.0	1.5
2月	△ 7.3	△ 2.0	△ 15.6	5.0	△ 7.0	△ 6.6	4.4
3月	3.1	△ 10.7	△ 30.1	△ 0.9	△ 3.1	△ 7.0	4.2
4月	0.2	△ 25.7	△ 73.0	△ 4.9	△ 13.5	△ 17.6	1.9
5月	△ 1.9	△ 15.6	△ 58.2	2.7	△ 21.5	△ 29.7	7.4
6月	△ 4.9	△ 1.9	△ 20.1	6.1	△ 14.0	△ 18.3	2.8
7月	△ 1.5	△ 4.2	△ 18.1	2.5	△ 16.6	△ 18.4	△ 0.6
8月	△ 7.8	△ 3.8	△ 20.4	1.6	△ 15.4	△ 14.5	△ 2.4
9月	△ 4.6	△ 14.6	△ 34.5	△ 5.7	△ 8.9	△ 8.9	△ 5.1
10月	△ 10.0	4.9	△ 1.7	7.3	△ 3.4	△ 1.2	△ 6.7
11月	4.7	△ 2.0	△ 11.4	3.0	△ 3.4	△ 2.3	△ 6.8
12月	0.5	△ 2.2	△ 10.3	2.1	△ 0.8	△ 0.6	△ 7.6
3年1月	△ 2.2	△ 8.9	△ 31.3	1.2	△ 0.2	△ 1.7	△ 10.0
地域区分	A	B			A		
出典等	家計調査報告 (勤労者世帯) 総務省	商業統計、大型小売店販売動向 (大型小売店販売額は百貨店販売額 及びスーパー販売額の合計) 経済産業省			九州主要経済指標(鉱工業生産動向) 経済産業省		

年 月	新設住宅 着工数	公共工事 請負高	雇用情勢		物価
			有効 求人倍率	企業 倒産件数	消費者 物価指数
	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	(倍)	(件)	前年同期比 (%)
元年計	△ 1.7	1.9	1.49	593	0.9
2年計	△ 4.5	△ 2.8	1.47	652	0.5
2年1月	△ 3.9	33.4	1.38	66	0.8
2月	△ 9.4	9.8	1.34	46	0.7
3月	△ 10.8	39.7	1.28	57	0.7
4月	△ 23.8	2.7	1.22	62	0.5
5月	△ 6.0	17.0	1.14	37	0.4
6月	△ 10.3	22.5	1.08	59	0.4
7月	△ 23.5	7.8	1.07	45	0.6
8月	△ 14.7	△ 3.8	1.05	45	0.4
9月	△ 12.6	5.4	1.03	41	0.1
10月	△ 5.3	△ 22.6	1.04	42	△ 0.3
11月	△ 13.2	1.7	1.07	45	△ 0.6
12月	△ 3.2	10.9	1.06	43	△ 0.9
3年1月	△ 13.7	△ 5.2	1.07	37	△ 0.1
地域区分	A	A	A	A	A
出典等	建設着工統計 国土交通省	公共工事前払 金保証統計 西日本建設業保証㈱	職業安定 業務統計 厚生労働省	倒産月報 (負債総額100 0万円以上) ㈱東京商工リサーチ	消費者 物価指数 総務省

地域区分A: 沖縄県を除く九州7県

地域区分B: 沖縄県を含む九州8県

各年計欄は、当該年の平均数値を示したものである。

(企業倒産件数については、合計数値を示したものである。)